

2025 年 5 月 17 日 第 1 版

研究協力をお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 救急医学教室

記

研究の名称	天候と関連した疾病の救急搬送に対する疫学調査
対象	2014 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までの期間に天候と関連した疾病（気象病と呼ばれる事がある疾患：めまい・頭痛等）で救急搬送された患者さんの情報を研究に利用いたします。本学では、10000 例を予定しています。
研究期間	研究実施許可日（2025 年 8 月 13 日） ～ 2028 年 12 月 31 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>利用目的：高槻市の過去 10 年間の全搬送記録を元に加工された搬送情報の提供を受け、そこから天候と関連した疾病（気象病と呼ばれる事がある疾患：めまい・頭痛等）の搬送記録を抽出して頻度や分布調査を行います。研究によって今後の予防や治療に役立つ基礎とします。</p> <p>利用方法：患者さんの診療情報を抽出し解析を行います。抽出した診療情報は、加工して個人を特定できないように対処したうえで取り扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。</p> <p>利用又は提供の開始予定日：研究実施許可日（2025 年 8 月 13 日）</p>
利用し、又は提供する 試料・情報の項目	情報：全搬送記録から天候と関連した疾病（気象病と呼ばれる事がある疾患：めまい・頭痛等）を主訴とした救急搬送の頻度や分布調査。
利益相反について	本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、

または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、この研究は、本学の利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。

当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。

研究者名

【研究責任（代表）者】

大阪医科薬科大学 救急医学 講師 太田 孝志

参加拒否の申し出について

提供された情報は全て加工されており市民の皆様の個人情報特定されないように留意しています。提供された情報は特性上、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

問い合わせ窓口

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学 救急医学

担当者 太田 孝志

連絡先 072-683-1221（代） 内線 56858